とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	66-0382
施設名	東福保育園
施設所在地	東京都福生市福生２０９
法人名	社会福祉法人　慈光会

１．活動のテーマ

＜テーマ＞

「色」

＜テーマの設定理由＞

（テーマに関する子どもの興味関心、園の特色など）

・子どもたちが生活する中に様々な「色」があります。それぞれの年齢の子どもたちが感じる色は？子どもたちが色に触れたり感じる心を大切に一人ひとりのつぶやきや発見に耳を傾けてワクワクドキドキするような活動を一年していきたいと思います。

２．活動スケジュール

①花の色探し②花の色分け、共通点③色水と色画用紙の同じ色を探す④寒天遊び
⑤木片に色塗り⑥色を塗った木片の構成遊び⑦秋の落ち葉の色探し
⑧色々な色の落ち葉を使った見立て遊び⑨三原色の絵の具を使って自由画（個人）
⑩三原色の絵の具をを使って自由画（グループ活動）
⑪様々な色の絵の具を使ってプランターに絵を描く

３．活動のために準備した素材や道具、環境の設定

・色画用紙・花を貼って楽しめるように画用紙の枠に透明テープを貼ったもの
・水性、アクリル絵の具、パレット・筆・寒天・食紅・近隣の降園の落ち葉・模造紙
・プランター・落ち葉などの自然物
・自然物を使用する際は事前に下見をする

４．探究活動の実践

＜活動の内容＞

①花の色探し②花の色分け、共通点
③色水と色画用紙の同じ色を探す④寒天遊び
⑤木片に色塗り⑥色を塗った木片の構成遊び
⑦秋の落ち葉の色探し⑧色々な色の落ち葉を使った見立て遊び
⑨三原色の絵の具を使って自由画（個人）
⑩三原色の絵の具ををを使って自由画（グループ活動）
⑪様々な色の絵の具を使ってプランターに絵を描く

＜活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり＞

（活動の内容、活動中見られた子どもの姿、保育者との関わり等）

昨年度の探求テーマであった「自然」を引き継ぎ、今年度前半では自然を取り入れた色の探求活動を行った。葉や木の実、光の色など、身近な自然物に触れながら色に出会うことができるよう環境を用意したことで、子どもたちも自然と色への興味を広げていった。活動の中では、見つけた色を友だちと比べたり、「こっちの方が濃いね」「光が当たると色が変わるよ」といったつぶやきが生まれ、子ども自身の発見が豊かに積み重なっていった。保育者は子どもの声や気づきを受け止めながら関わり、興味がさらに広がるような言葉がけや問いかけを意識して活動を進めたことで、自然と色を結びつけながら探求する姿がより深まっていった。

5．振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

昨年度の探求テーマである「自然」を春と秋には土台に自然物をいかした色の探求を進めてきた。葉や木の実、光など身近な自然に触れる中で、子どもたちは自然と色に興味を広げ、「濃い」「薄い」「光で変わる」などのつぶやきが生まれ、友だちとの共有や気づき合いが豊かに積み重なっていった。

後半では、落ち葉を集めての見立て遊びや、三原色の絵の具を使った自由画、グループでの活動など、より表現が広がる経験を取り入れた。子どもたちは色の混ざり方や変化を楽しみながら、自分なりのイメージを言葉や形で表現しようとする姿が増えていき、探求がさらに深まっていった。

子どもの声や発見を拾いながら、興味が広がるような環境や言葉がけを意識してきたことで、自然と色を結びつけて考える姿や、友だちと気づきを共有しながら活動を発展させる姿へとつながったと感じる。これからも子どものつぶやきを起点に、探求が自ら育っていくような関わりと環境づくりを続けていきたい。